

京都大学（北部）総合研究棟改修（農学部総合館）の
施設整備等事業

要求水準書（案）

別 表 編

平成16年6月

（平成16年6月15日）

京都大学

目次

- A 農学共通
- B 森林科学共通 複合材料科学 生物材料学 林産加工学 設計学
繊維学 樹木細胞学 山地保全学 熱帯農学 森林利用学
環境デザイン学 森林生物学 生物材料設計学 熱帯林環境学 生物材料科学
生物繊維学 森林人間関係学
- C 応用生命共通 植物栄養学 応用生命共通 エネルギー変換 応用構造生物学
応用生命科学共通 生物調整化学 生体高分子化学
発酵生理及び醸造学 制御発酵学 細胞生化学
- D 応用生物共通 植物遺伝学 植物病理学 海洋生物生産利用学
海洋生物増殖学 海洋生物機能学 昆虫生態学 海洋分子微生物学 海洋生物環境学
海洋生物環境学 畜産資源学 海洋環境微生物学 生殖生物学 動物栄養科学
動物遺伝育種学 生体機能学
- E フィールドロボティクス 農業システム工学 農産加工学 施設機能工学
水環境工学 農業システム工学 水資源利用工学 専攻共通 地域環境科学共通
農産加工学 微生物環境制御学 比較農業論 農村計画学 森林生態学
森林生化学 森林生態学 森林水文学 土壌学 生態情報解析学
熱帯農業生態学
- F 生物資源経済学共通 森林林業政策学 地域環境経済学 農学原論
比較農史学 食料環境政策学
- G 農産製造学 栄養科学 生命有機化学 食品生物共通 酵素化学
食環境学 食品生理機能学 食品分子機能学 生物機能変換学
- H 事務部
- I 附属農場
- J フィールド科学教育研究センター
- K 生命科学研究科
- L 地球環境学堂
- M RI実験室
- N 研究科共通
- P 研究科共通
- Q 図書室(室番号不明)

【凡例】

(a) 一般項目	(b) 建築関係	(g) 入退室	(j) 室内環境																																																																																																
<p>換気</p> <table border="1" data-bbox="194 385 387 529"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>タイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K1</td> <td>換気扇</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>空調換気扇</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>天井扇</td> </tr> </tbody> </table> <p>空調</p> <table border="1" data-bbox="194 605 387 749"> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>特殊は一般空調以外の空調条件が必要なことを示す。</td> </tr> <tr> <td>特殊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	記号	タイプ	K1	換気扇	K2	空調換気扇	K3	天井扇	一般	特殊は一般空調以外の空調条件が必要なことを示す。	特殊		<p>床</p> <table border="1" data-bbox="471 385 725 749"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>F1</td> <td>ビニルシート</td> </tr> <tr> <td>F2</td> <td>ビニルシート(耐薬品)</td> </tr> <tr> <td>F3</td> <td>ビニルタイル</td> </tr> <tr> <td>F4</td> <td>タイルカーペット</td> </tr> <tr> <td>F5</td> <td>OAフロア</td> </tr> <tr> <td>F6</td> <td>木材質</td> </tr> <tr> <td>F7</td> <td>塗り床</td> </tr> <tr> <td>F8</td> <td>タイル貼り</td> </tr> <tr> <td>F9</td> <td>コンクリート床</td> </tr> </tbody> </table> <p>壁</p> <table border="1" data-bbox="471 821 725 1005"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>W1</td> <td>ペンキ仕上げ</td> </tr> <tr> <td>W2</td> <td>吸音仕様</td> </tr> <tr> <td>W3</td> <td>ビニルクロス</td> </tr> <tr> <td>W4</td> <td>シールド仕様</td> </tr> </tbody> </table> <p>天井</p> <table border="1" data-bbox="471 1077 725 1260"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C1</td> <td>直天ペンキ仕上げ</td> </tr> <tr> <td>C2</td> <td>ジブトーン</td> </tr> <tr> <td>C3</td> <td>岩綿吸音板</td> </tr> <tr> <td>C4</td> <td>シールド仕様</td> </tr> </tbody> </table>	記号	仕上げ	F1	ビニルシート	F2	ビニルシート(耐薬品)	F3	ビニルタイル	F4	タイルカーペット	F5	OAフロア	F6	木材質	F7	塗り床	F8	タイル貼り	F9	コンクリート床	記号	仕上げ	W1	ペンキ仕上げ	W2	吸音仕様	W3	ビニルクロス	W4	シールド仕様	記号	仕上げ	C1	直天ペンキ仕上げ	C2	ジブトーン	C3	岩綿吸音板	C4	シールド仕様	<p>施錠方式</p> <table border="1" data-bbox="809 385 1035 749"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>タイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K0</td> <td>特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。</td> </tr> <tr> <td>K1</td> <td>出入口は電気錠とし、IDカード(カードリーダー)方式とする。</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>一般的な締り金物(建具取付)とし、鍵方式とする。</td> </tr> </tbody> </table>	記号	タイプ	K0	特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。	K1	出入口は電気錠とし、IDカード(カードリーダー)方式とする。	K2	一般的な締り金物(建具取付)とし、鍵方式とする。	<p>室内の温湿度環境</p> <table border="1" data-bbox="1119 385 2021 1298"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>室内環境</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E1</td> <td>一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)および一般的な快適湿度とする。但し、大空間の場合、快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)を目標とする。</td> </tr> <tr> <td>E2</td> <td>書籍、資料等の保管に適した温湿度環境を確保する。</td> </tr> <tr> <td>E3</td> <td>一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度20℃)および一般的な快適湿度とする。</td> </tr> <tr> <td>E4</td> <td>恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度60%±10%)、E5:恒温環境(乾球温度20℃±1℃)、E6:恒温環境(乾球温度20℃±3℃)</td> </tr> <tr> <td>E7</td> <td>恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)、E8:恒温恒湿環境(乾球温度24℃±2℃、相対湿度40%±10%)</td> </tr> <tr> <td>E9</td> <td>冷蔵室(乾球温度4℃±2℃)、E10:冷凍室(乾球温度-20℃±2℃)</td> </tr> <tr> <td>E11</td> <td>恒温環境(乾球温度4℃±1℃)、E12:恒温環境(乾球温度20~30℃±2℃(可変)、湿度成行き)</td> </tr> <tr> <td>E13</td> <td>恒温環境(乾球温度20~37℃±1℃)、E14:恒温恒湿環境(乾球温度20~30℃±1℃、相対湿度50~70%±5%)</td> </tr> <tr> <td>E15</td> <td>恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度50%±10%)、E16:恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、相対湿度50%±10%)</td> </tr> <tr> <td>E17</td> <td>クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、除湿機能)(湿度60%以下)、E18:恒温環境(20℃±2℃)</td> </tr> <tr> <td>E19</td> <td>高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度50%)、E20(乾球温度20~30℃±2℃、相対湿度40~70%±10%)</td> </tr> <tr> <td>E21</td> <td>高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度20~80%)</td> </tr> <tr> <td>E22</td> <td>高度空調(乾球温度-10℃~50℃±2℃、相対湿度20~95%±5%)</td> </tr> <tr> <td>E23</td> <td>高度空調(乾球温度0℃~40℃±2℃、相対湿度30~80%±5%)</td> </tr> <tr> <td>E24</td> <td>クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)</td> </tr> <tr> <td>E25</td> <td>厨房空調(大量調理施設衛生管理マニュアルによる)</td> </tr> <tr> <td>E26</td> <td>クリーンルーム(クラス100000)</td> </tr> </tbody> </table>	記号	室内環境	E1	一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)および一般的な快適湿度とする。但し、大空間の場合、快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)を目標とする。	E2	書籍、資料等の保管に適した温湿度環境を確保する。	E3	一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度20℃)および一般的な快適湿度とする。	E4	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度60%±10%)、E5:恒温環境(乾球温度20℃±1℃)、E6:恒温環境(乾球温度20℃±3℃)	E7	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)、E8:恒温恒湿環境(乾球温度24℃±2℃、相対湿度40%±10%)	E9	冷蔵室(乾球温度4℃±2℃)、E10:冷凍室(乾球温度-20℃±2℃)	E11	恒温環境(乾球温度4℃±1℃)、E12:恒温環境(乾球温度20~30℃±2℃(可変)、湿度成行き)	E13	恒温環境(乾球温度20~37℃±1℃)、E14:恒温恒湿環境(乾球温度20~30℃±1℃、相対湿度50~70%±5%)	E15	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度50%±10%)、E16:恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、相対湿度50%±10%)	E17	クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、除湿機能)(湿度60%以下)、E18:恒温環境(20℃±2℃)	E19	高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度50%)、E20(乾球温度20~30℃±2℃、相対湿度40~70%±10%)	E21	高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度20~80%)	E22	高度空調(乾球温度-10℃~50℃±2℃、相対湿度20~95%±5%)	E23	高度空調(乾球温度0℃~40℃±2℃、相対湿度30~80%±5%)	E24	クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)	E25	厨房空調(大量調理施設衛生管理マニュアルによる)	E26	クリーンルーム(クラス100000)
記号	タイプ																																																																																																		
K1	換気扇																																																																																																		
K2	空調換気扇																																																																																																		
K3	天井扇																																																																																																		
一般	特殊は一般空調以外の空調条件が必要なことを示す。																																																																																																		
特殊																																																																																																			
記号	仕上げ																																																																																																		
F1	ビニルシート																																																																																																		
F2	ビニルシート(耐薬品)																																																																																																		
F3	ビニルタイル																																																																																																		
F4	タイルカーペット																																																																																																		
F5	OAフロア																																																																																																		
F6	木材質																																																																																																		
F7	塗り床																																																																																																		
F8	タイル貼り																																																																																																		
F9	コンクリート床																																																																																																		
記号	仕上げ																																																																																																		
W1	ペンキ仕上げ																																																																																																		
W2	吸音仕様																																																																																																		
W3	ビニルクロス																																																																																																		
W4	シールド仕様																																																																																																		
記号	仕上げ																																																																																																		
C1	直天ペンキ仕上げ																																																																																																		
C2	ジブトーン																																																																																																		
C3	岩綿吸音板																																																																																																		
C4	シールド仕様																																																																																																		
記号	タイプ																																																																																																		
K0	特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。																																																																																																		
K1	出入口は電気錠とし、IDカード(カードリーダー)方式とする。																																																																																																		
K2	一般的な締り金物(建具取付)とし、鍵方式とする。																																																																																																		
記号	室内環境																																																																																																		
E1	一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)および一般的な快適湿度とする。但し、大空間の場合、快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度22℃)を目標とする。																																																																																																		
E2	書籍、資料等の保管に適した温湿度環境を確保する。																																																																																																		
E3	一般的な快適温度(夏期:乾球温度26℃、冬季:乾球温度20℃)および一般的な快適湿度とする。																																																																																																		
E4	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度60%±10%)、E5:恒温環境(乾球温度20℃±1℃)、E6:恒温環境(乾球温度20℃±3℃)																																																																																																		
E7	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)、E8:恒温恒湿環境(乾球温度24℃±2℃、相対湿度40%±10%)																																																																																																		
E9	冷蔵室(乾球温度4℃±2℃)、E10:冷凍室(乾球温度-20℃±2℃)																																																																																																		
E11	恒温環境(乾球温度4℃±1℃)、E12:恒温環境(乾球温度20~30℃±2℃(可変)、湿度成行き)																																																																																																		
E13	恒温環境(乾球温度20~37℃±1℃)、E14:恒温恒湿環境(乾球温度20~30℃±1℃、相対湿度50~70%±5%)																																																																																																		
E15	恒温恒湿環境(乾球温度20℃±1℃、相対湿度50%±10%)、E16:恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、相対湿度50%±10%)																																																																																																		
E17	クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度23℃±5℃、除湿機能)(湿度60%以下)、E18:恒温環境(20℃±2℃)																																																																																																		
E19	高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度50%)、E20(乾球温度20~30℃±2℃、相対湿度40~70%±10%)																																																																																																		
E21	高度空調(乾球温度20℃±2℃、相対湿度20~80%)																																																																																																		
E22	高度空調(乾球温度-10℃~50℃±2℃、相対湿度20~95%±5%)																																																																																																		
E23	高度空調(乾球温度0℃~40℃±2℃、相対湿度30~80%±5%)																																																																																																		
E24	クリーンルーム(クラス10000)、恒温恒湿環境(乾球温度20℃±2℃、相対湿度60%±10%)																																																																																																		
E25	厨房空調(大量調理施設衛生管理マニュアルによる)																																																																																																		
E26	クリーンルーム(クラス100000)																																																																																																		

【別表 1】 (G)

農産製造学
食環境学

栄養科学
食品生理機能学

生命有機化学
食品分子機能学

食品生物共通
生物機能変換学

酵素化学

【別表1-1】各エリアの要求水準

エリア(室名)	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等			(j) 室内環境				
	階	面積	室数	利用人員(人)			天井高	関連する部屋	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用コンセント用	実験用単相・三相	室内照度	先統合情報配線システム	接続端子	出入口の施錠方式	給水	排水	冷却水	ガス設備	給湯設備	実験排水	クレーン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の温湿度環境
		m ²	室	常時	最高	夜間	m		kg/m ²									VA/m ²	VA/m ²	ルクス													
G001 農産製造学実験室	B1	49.84	1	3	5	2	直天	無	400	K1	一般	F8 F7	W4	C1	要	無	有		403	600			K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画1)	B1	7.5	1	0	2	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		240	600			K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画2)	B1	24	1	0	3	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		171	600			K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画3)	B1	8.25	1	0	2	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		594	600			K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画4)	B1	8.25	1	0	3	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		84	600			K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画5)	B1	8.25	1	0	4	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		798	600			K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画6・7)	B1	17.5	1	0	4	1	2.55	無	300	K2	特殊	F8	W1	C2	無	無	無		600				K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E16
G002 栄養化学特殊実験室(区画8)	B1	8.25	1	0	3	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		246	600			K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	無	E1
G002 栄養化学特殊実験室(区画9)	B1	26	1	0	4	1	2.55	無	300	K2	一般	F8	W1	C2	無	無	無		279	600			K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	無	E1
G003 教官・学生実験室	B1	28	1	2	4	2	直天	無	400	K2	一般	F8 F7	W4	C1	要	無	無		597	600			K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E1
G004 教官・学生実験室	B1	28	1	2	5	2	直天	無	500	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	有		640	600			K2	要	要	不要	要	不要	有	不要	不要	有	E1

エリア(室名)	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備					(i) 特殊設備等			(j) 室内環境				
	階	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	関連する部屋	床荷重 kg/m ²	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用コンセント用	実験用単相・三相	室内照度 ルクス	先統合情報配線システム	接続端子	出入口の施錠方式	給水	排水	冷却水	ガス設備	給湯設備	実験排水	クレーン等	特殊配管	チャイムパー	ドラフト	室内の温湿度環境
				常時	最高	夜間																												
G005	インキュベーター室	B1	26.3	1	2	2	0	直天	無	400	K2	特殊	F1	W1	C1	無	無	無	778	600				K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E13
G006	学生実験用器具庫	B1	59	1	2	10	2	直天	G101 G102 G103 G104	800	K3	不要	F1	W1	C1	無	無	無		500				K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E1
G007	NMR室	B1	59	1	2	5	2	直天	無	1000	K1	特殊	F1	W4	C4	無	無	有	339	600				K2	要	要	不要	不要	不要	無	要	不要	無	E13
G101	学生実験準備室(試薬保管室)	1	29	1	2	5	5	直天	G102 G103 G104 G006	400	K3	一般	F2	W1	C1	無	無	無	10	600				K2	要	要	不要	要	不要	有	不要	不要	無	E1
G102	学生実験室(1)	1	112	1	40	50	50	直天	G101 G103 G104 G006	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無	101	600				K2	要	要	不要	要	不要	有	不要	不要	有	E1
G103	学生控室	1	20	1	10	20	20	直天	G101 G102 G104 G106	400	K2	一般	F1	W1	C1	無	無	無	100	500				K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E1
G104	学生実験室(2)	1	78	1	40	50	50	直天	G101 G102 G103 G006	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無	132	600				K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E1
G201	農産製造学実験室	2	49.8	1	7	10	3	直天	無	400	K1	一般	F1	W1	C1	無	無	無	672	600				K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E1
G202	農産製造学実験室	2	112	2	11	15	7	直天	無	400	K2	一般	F1	W1	C1	無	無	無	648	600				K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E1
G203	生物有機化学実験室(3)	2	49	1	5	10	5	直天	G204~ G206 G210 G211	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無	194	600				K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	有	E1
G204	生命有機化学実験室(2)	2	112.5	1	15	20	7	直天	G203	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無	352	600				K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E1
G205	実験準備室	2	16.7	1	3	4	2	直天	無	400	K1	一般	F1	W1	C1	無	無	無	331	600				K2	不要	不要	不要	不要	不要	無	不要	不要	有	E1

エリア(室名)	(a)											(b)					(c)		(d)	(e)	(f)	(g)	(h)					(i)			(j)					
	一般事項											建築関係					電源設備		照明設備	電話・情報設備	TV	入退室	給排水衛生設備					特殊設備等			室内環境					
	階	面積	室数	利用人員(人)			天井高	関連する部屋	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用コンセント用	実験用単相・三相	室内照度	先行統合情報配線システム	接続端子	出入口の施錠方式	給水	排水	冷却水	ガス設備	給湯設備	実験排水	クレーン等	特殊配管	チャイム・パー	ドラフト	室内の温湿度環境		
	m ²	室	常時	最高	夜間	m		kg/m ²								VA/m ²	VA/m ²	ルクス																		
G208	研究室	2	16.7	1	3	10	2	2.55	無	400	K2	一般	F1	W1	C2	無	無	無		336	500													E1		
G209	教授室	2	16.8	1	3	10	2	2.55	無	400	K2	一般	F1	W1	C2	無	無	無			500													E1		
G211	共同利用室	2	19.5	1	2	15	3	2.55	無	300	K2	一般	F1	W1	C2	無	無	無		451	500													E1		
G301	酸素科学実験室(3)	3	56	1	10	15	5	直天	無	400	K2	一般	F2	W1	C1	要	無	無		132	600													E1		
G302	食品生物化学第一セミナー室	3	56	1	20	50	0	2.55	無	300	K2	一般	F1	W1	C2	無	無	無		36	500													E1		
G303	実験室	3	56	1	10	20	10	直天	G310	400	K1	一般	F2	W1	C1	要	無	無			600														E1	
G304	実験室	3	56	1	5	8	5	2.55	G309	400	K2	一般	F2	W1	C2	無	無	無		297	600														E1	
G305	食品分子機能学実験室	3	56.25	1	5	8	5	直天	G311	400	K2	一般	F1	W1	C1	無	無	無		228	600														E1	
G306	実験室	3	56	1	10	20	10	2.55	G503	400	K1	一般	F2	W1	C2	無	無	無		632	600														E1	
G307	食品生物化学小セミナー室	3	20	1	5	12	5	2.55	無	400	K2	一般	F1	W1	C2	無	無	無		55	500														E1	
G308	食品生物化学専攻会議室	3	20	1	5	12	4	2.55	無	400	K2	一般	F4	W3	C3	無	無	無		55	500														E1	
G309	教官・院生実験室	3	20	1	5	8	5	2.55	G304	400	K2	一般	F2	W1	C2	無	無	無		169	600															E1

エリア(室名)	(a)											(b)					(c)		(d)	(e)	(f)	(g)	(h)					(i)			(j)						
	一般事項											建築関係					電源設備		照明設備	電話・情報設備	TV	入退室	給排水衛生設備					特殊設備等			室内環境						
	階	面積	室数	利用人員(人)			天井高	関連する部屋	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用コンセント用	実験用単相・三相	室内照度	先行統合情報配線システム	接続端子	出入口の施錠方式	給水	排水	冷却水	ガス設備	給湯設備	実験排水	クレーン等	特殊配管	チャイム・バー	ドラフト	室内の温湿度環境			
	m ²	室	常時	最高	夜間	m		kg/m ²								VA/m ²	VA/m ²	ルクス																			
G310	研究室(2)	3	56	1	10	20	10	2.55	G303	400	K2	一般	F2	W1	C2	無	無	無		52	500						K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	無	E1
G311	食品分子機能学研究室	3	19.5	1	5	8	5	2.55	G305	400	K3	一般	F2	W1	C2	無	無	無		272	600						K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	有	E1
G401	酸素科学実験室(2)	4	56	1	8	15	5	直天	無	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無		445	600						K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E2
G402-(1)	酸素科学実験室1-(1)	4	31.0	1	3	6	2	3.2	無	400	K1	一般	F2	W1	C3	無	無	無		456	600						K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E2
G402-(2)	酸素科学実験室1-(2)	4	75.0	1	8	15	5	3.2	無	400	K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無		465	600						K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E2
G403	栄養化学実験室	4	56.0	1	20	26	8	3.2	無	300	K2	一般	F1	W1	C1	無	無	無		161	600						K2	要	要	不要	要	不要	無	不要	不要	無	E1
G404	栄養化学実験室	4	112.0	1	16	24	4	3.2	無	400	K3・K1	一般	F2	W1	C1	無	無	無		339	600						K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	有	E2
G405	酸素科学実験室	4	20.0	1	4	10	4	2.55	無	400	K2	一般	F2	W1	C2	無	無	無		400	600						K2	不要	不要	不要	不要	要	無	不要	不要	無	E1
G407	酸素科学実験室4	4	19.0	1	3	6	3	2.55	無	400	K2・K3	一般	F2	W1	C2	無	有	無		261	600						K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E1
G408	酸素科学実験室5	4	19.0	1	3	6	2	2.55	無	400	K1	一般	F2	W1	C2	無	無	無		148	600						K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要	無	E1
G501	低温室	5	56.0	1	0	4	1	2.55	無	400	不要	特殊	F2	W1	C2	無	無	無		12	600						K2	要	要	不要	不要	不要	有	不要	不要		E9
G502	動物室	5	84	4	0	4	2	2.55	無	400	K3	特殊	F3 F7	W4	C2	無	無	無		43	600						K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	無	E16

エリア(室名)	(a)										(b)					(c)		(d)	(e)	(f)	(g)	(h)					(i)			(j)				
	一般事項										建築関係					電源設備		照明設備	電話・情報設備	TV	入退室	給排水衛生設備					特殊設備等			室内環境				
	階	面積	室数	利用人員(人)			天井高	関連する部屋	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用コンセント用	実験用単相・三相	室内照度	先統合情報配線システム	接続端子	出入口の錠方式	給水	排水	冷却水	ガス設備	給湯設備	実験排水	クレーン等	特殊配管	チャンバー	ドラフト	室内の温湿度環境
	m ²	室	常時	最高	夜間	m		kg/m ²								VA/m ²	VA/m ²	ルクス																
G503 実験室	5	20.0	1	10	20	10	2.55	無	400	K1	一般	F2	W1	C2	無	無	無	515	600			K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E1		
G504 教官・学生実験室(1)	5	40.0	1	4	6	6	3.2	無	400	K3	一般	F2	W1	C1	無	無	無	228	600			K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E1		
G505 細胞培養室	5	20	1	2	6	2	2.55	無	400	K2	一般	F2	W1	C2	無	無	無	329	500			K2	要	要	不要	要	要	無	不要	不要	無	E1		
G506 教官・学生実験室(2)	5	40.0	1	2	4	2	3.2	無	400	K3	一般	F2	W1	C1	無	無	無	228	600			K2	要	要	不要	要	要	有	不要	不要	無	E1		

目次

A	農学共通				
B	森林科学共通 繊維学 環境デザイン学 生物繊維学	複合材料科学 樹木細胞学 森林生物学 森林人間関係学	生物材料学 山地保全学 生物材料設計学	林産加工学 熱帯農学 熱帯林環境学	設計学 森林利用学 生物材料科学
C	応用生命共通 応用生命科学共通 発酵生理及び醸造学	植物栄養学	応用生命共通 生物調整化学 制御発酵学	エネルギー変換 生体高分子化学 細胞生化学	応用構造生物学
D	応用生物共通 海洋生物増殖学 海洋生物環境学 動物遺伝育種学	植物遺伝学 海洋生物機能学 畜産資源学 生体機能学	植物病理学 昆虫生態学 海洋環境微生物学	海洋生物生産利用学 海洋分子微生物学 生殖生物学	海洋生物環境学 動物栄養科学
E	フィールドロボティクス 水環境工学 農産加工学 森林生化学 熱帯農業生態学	農業システム工学 微生物環境制御学 森林生態学	農業システム工学 水資源利用工学 比較農業論 森林水文学	農産加工学 専攻共通 農村計画学 土壌学	施設機能工学 地域環境科学共通 森林生態学 生態情報解析学
F	生物資源経済学共通 比較農史学	食料環境政策学	森林林業政策学	地域環境経済学	農学原論
G	農産製造学 食環境学	栄養科学 食品生理機能学	生命有機化学 食品分子機能学	食品生物共通 生物機能変換学	酵素化学
H	事務部				
I	附属農場				
J	フィールド科学教育研究センター				
K	生命科学研究科				
L	地球環境学堂				
M	RI実験室				
N	研究科共通				
P	研究科共通				
Q	図書室(室番号不明)				

【別表 2】 (G)

農産製造学
食環境学

栄養科学
食品生理機能学

生命有機化学
食品分子機能学

食品生物共通
生物機能変換学

酵素化学

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年	備考
										V	A	KVA			kcal/h	給	排	ガ			
										L×W×H(mm)	kg										
G001 農産製造学実験室		1	噴霧乾燥装置	1800×1000×1950	450	1	無	有	三相	220	40			不要	発熱考慮				○		
		2	ドラフトチャンバー	1700×750	270	1	無	無	単相	100	40	4		不要		給	排	ガ	○		
		3	流し台	2400×750×800	69	1	有	無						不要		給	排	ガ	○		
		4	レーザープリンタ(LP1700S)	377×265×217	6.6	1	無	有	単相	100	4.2	0.42		不要					○		
		5	真空ポンプ	350×600×800	20	1	無	有	単相	100	4	0.4		不要					○		
		6	粒径分布測定装置(SALD)測定部	280×750×460	51	1	無	有	単相	100	1	0.1		不要					○		
		7	ゼータ電位測定装置	350×550×200	5	1	無	有	単相	100	3	0.3		不要					○		
		8	冷凍庫	820×800×1700	130	1	無	有	単相	100	3.5	0.35		要					○		
		9	乾燥棚	775×520×1750	30	1	無	有	単相	100	10	1		不要	発熱考慮				○		
		10	アミノ酸分析装置	1200×700×900	120	1	無	有	単相	100	10	1		不要					○		
		11	冷却機つき遠心機	1140×740×990	240	1	無	有	三相	200	25			不要	発熱考慮				○		
		12	ワゴン(E2-A)	450×430×670	30	2	無	有						不要					○		
		13	真空ポンプ(SN-200)	300×300×650	20	1	無	有	単相	100	4	0.4		不要	発熱考慮				○		
		14	ガス湯沸し器	300×150×400	6	1	無	無						不要	発熱考慮	給		ガ	○		
		15	実験台	1500×750×800	80	4	無	無				20	2		不要				○		
		16	冷蔵庫1F	450×500×750	30	1	無	有	単相	100	0.8	0.08		要					○		
		17	耐震架台	1000×650×3000	10	5	無	無						不要					○		
		18	FT-IR	1500×700×600	80	1	無	無	単相	100	1.6	0.16		不要					○		
		19	接触角計	700×400×500	20	1	無	有	単相	100	3	0.3		不要					○		
		20	可動式実験台(FS2-15)	750×1500×800	70	4	無	有						不要					○		
		21	ポリティロン	350×450×800	7.2	1	無	有	単相	100	6.3	0.63		不要					○		
		22	ヒスコトロン	300×200×600	12	1	無	有	単相	100	4.5	0.45		不要					○		
		23	インキュベータ	600×700×900	100	1	無	有	単相	100	5	0.5		不要					○		
		24	作業台	700×800×750	60	1	無	有						不要	発熱考慮				○		
		25	純水製造機	600×600×780	80	1	無	有	単相	100	20	2		不要					○		
		26	FT-IR制御用PC	640×440×500	10	1	無	有	単相	100	6	0.6		不要					○		
		27	接触角制御用PC	640×440×500	10	1	無	有	単相	100	6	0.6		不要					○		
		28	実験用分電盤	700×200×1600		1	無	無						不要					○		
		29	粒径測定装置制御用PC	640×440×500	10	1	無	有	単相	100	6	0.6		不要					○		
		30	ゼータ電位測定装置制御用PC	640×440×500	10	1	無	有	単相	100	6	0.6		不要					○		
		31	粒径分布測定装置(SALD)台	1500×450×500	40	1	無	有						不要					○		

エリア(室名)	設備・備品																	備考			
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置年度	
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給	排				ガ
		32	粒径分布測定装置(SALD)多機能	380×300×410	29	1	無	有	単相	100	3	0.3		不要					○		
		33	サーモミスター付水槽	220×450×305	3	2	無	有	単相	100	5	0.5		不要	発熱考慮				○		
		34	クリープメータ	400×520×450	17.7	1	無	有	単相	100	1.2	0.12		不要					○		
		35	電話機	240×170×30	0.5	1	無	有						不要					○		
		36	ゼータ電位測定装置モニタ	350×300×350	10	1	無	有	単相	100	0.61	0.061		不要					○		
		37	測定機器等			1	無	有	単相	100	30	3		不要					○		

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																備考		
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無		同時使用	機器設置年度
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給			
G003 教官学生実験室		1	クリーンベンチ	1300×800×1710	240	1	無	有	単相	100	5	0.5		不要	発熱考慮		ガ	○	
		2	クリーンベンチ	1300×800×1650	200	1	無	有	単相	100	5	0.5		不要	発熱考慮		ガ	○	
		3	CO2インキュベータ	650×650×850	100	1	無	有	単相	100	5	0.5		要	発熱考慮			○	
		4	冷凍冷蔵庫	700×800×1950	150	1	無	有	単相	100	5.6	0.56		要				○	
		5	オートクレーブ	500×600×1150	80	1	無	有	単相	100	20	2		不要	発熱考慮			○	
		6	遠心機	450×500×400	80	1	無	有	単相	200	5	0.5		不要	発熱考慮			○	
		7	純水製造機(Elix)	300×400×500	15	1	無	有	単相	100	0.8	0.08		不要				○	
		8	超純水製造機	300×500×500	15	1	無	有	単相	100	0.8	0.08		不要				○	
		9	電話機	240×170×30	0.5	1	無	有						不要				○	
		10	流し台	1800×750×800	69	1	有	無						不要		給	排	ガ	○
		11	恒温機	600×600×850	50	1	無	有	単相	100	14	1.4		不要	発熱考慮			○	
		12	湯沸し器	300×150×400	6	1	無	無						不要	発熱考慮	給		ガ	○
		13	分析用コンピューター	200×500×500	10	1	無	有	単相	100	6	0.6		不要				○	
		14	蛍光顕微鏡台	470×630×800	30	1	無	有	単相	100	5	0.5		不要				○	
		15	細胞作業台	520×1710×800	60	1	無	有						不要				○	
		16	本棚	250×800×1800	100	1	無	有						不要				○	
		17	細胞棚	740×450×2100	60	1	無	有						不要				○	
		18	CO2ポンベ架台	500×500×1500	70	1	無	無						不要				○	
		19	椅子	600×600×850	10	3	無	有						不要				○	
		20	机	630×900×750	80	1	無	有						不要				○	
		21	タンク	450×450×1300	65	1	無	有	単相	100	0.25	0.025		不要				○	
		22	Elix用ポンプ	400×170×440	20	1	無	有	単相	100	15	1.5		不要				○	
		23	電子天秤	220×500×300	5	1	無	有	単相	100	0.142	0.014		不要				○	
		24	恒温機	600×600×850	50	1	無	有	単相	100	14	1.4		不要	発熱考慮			○	
		25	冷却機つき遠心機	1140×740×990	240	1	無	有	三相	200	25			不要	発熱考慮			○	
		26	サーモモニター付水槽	220×450×305	3	1	無	有	単相	100	5	0.5		不要	発熱考慮			○	
		27	小型遠心機	250×400×350	10	1	無	有	単相	100	15	1.5		不要				○	
		28	実験用分電盤	700×200×1600		1	無	無						不要				○	
		29	測定機器等			1	無	有	単相	100	30	3		不要				○	
		30	細胞保管容器	600×600×850	70	1	無	有						不要				○	
		31	細胞作業台	580×350×700	10	1	無	有						不要				○	

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																	備考	
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無	同時使用		機器設置予定年度
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給			
G007 NMR室		1	ARX500マグネット	720φ×2300	450	1	有	有						不要					
		2	ARX500コンソール	1300×800×1300	450	1	無	有	単相	200	30	3.5	1	要	2150			○	
		3	ARX500操作卓	1200×1000×800	25	1	無	有	単相	100	20	2	3	要				○	
		4	AV400マグネット	730φ×2300	464	1	有	有						不要					
		5	AV400コンソール	1300×800×1300	450	1	無	有	単相	200	30	3.5	1	要	2150			○	
		6	AV400操作卓	1200×1000×800	25	1	無	有	単相	100	20	2	3	要				○	
		7	コンプレッサー	800×600×1000	150	2	無	有	三相	200	20	2	3	要	1720			○	
		8	トランス	800×600×800	100	2	無	有		200	40			要					
		9	ヘリウム回収装置	2000×2000×2000	400	1	無	無	単相	200	20			不要					
		10	クライオプローブ	2000×2000×1000	400	1	無	有	三相	200	50	8.6	3	不要	屋外設置予定			○	未定
		11	流し	800×500×1000	50	1	無	有									給	排	

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																備考		
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無		同時使用	機器設置予定年度
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給			
G104 学生実験室(2)		1	ドラフトチャンバー	750×1800×2300	重	2			単相	100				不要		給	排	ガ	○
		2	実験台	1200×2400×800	重	2			単相	100				不要		給	排	ガ	○
		3	実験台	1500×2400×800	重	1			単相	100				不要		給	排	ガ	○
		4	実験台	1500×900×800	重	1			単相	100				不要					○
		5	実験台	750×3600×800	重	1			単相	100				不要					○
		6	実験台	1200×3600×800	重	1			単相	100				不要		給	排	ガ	○
		7	実験台	550×4800×800	重	1			単相	100				不要					○
		8	流し台(純水装置付)	750×1200×800		1			単相	100				不要		給	排	ガ	○
		9	冷蔵庫	550×649×1688		1			単相	100	1			不要	発熱考慮				○
		10	インキュベータ	832×800×1810	205	1			単相	100	6			不要	発熱考慮				○
		11	インキュベータ	620×1340×1530	重	1			単相	100	15			不要	発熱考慮				○
		12	高速冷却遠心機	770×760×1225	重	2			三相	200	30			不要					○
		13	高速冷却遠心機	810×752×1132	220	1			単相	200	30			不要					○
		14	高速冷却遠心機	705×510×1010	160	1			三相	200	20			不要					○
		15	低速遠心機	520×420×410		4			単相	100	6			不要					○
		16	クリーンベンチ	637×900×918		1			単相	100	2			不要	発熱考慮			ガ	○
		17	分光光度計	450×354×223	20	3			単相	100	5			不要	発熱考慮				○
		18	分光光度計	540×350×223	20	1			単相	100	5			不要	発熱考慮				○
		19	分光光度計	550×370×223	20	1			単相	100	5			不要	発熱考慮				○
		20	ガス湯沸器												発熱考慮	給		ガ	○

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	設備・備品										備考			
						台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量		給水・排水・ガスの有無		
				L×W×H(mm)	kg												V	A	KVA
G201 農産製造学 実験室		1	高速液体クロマトグラフィー(HPLC)	400×500×600	35	3	無	有	单相	100	3	0.3		不要					○
		2	冷蔵庫	800×600×1805	135	1	無	有	单相	100	6	0.6		要					○
		3	純水製造機(Elix)	300×400×500	15	1	無	有	单相	100	0.8	0.08		不要					○
		4	振とう恒温槽	300×500×350	20	2	無	有	单相	100	12	1.2		不要	発熱考慮				○
		5	タンク	450×450×1300	65	1	無	有	单相	100	0.25	0.025		不要					○
		6	流し台(ステンレス)	2700×750×800	100	1	有	無						不要		給	排	ガ	○
		7	恒温機	600×600×850	50	1	無	有	单相	100	14	1.4		要					○
		8	分析用PC	200×500×500	10	5	無	有	单相	100	6	0.6		不要					○
		9	ガス湯沸かし器	300×150×400	6	1	無	無						不要	発熱考慮	給		ガ	○
		10	実験台	1500×750×800	80	4	無	無		100	20	2		不要					○
		11	動的光散乱装置(DLS)光源	730×930×500	130	1	無	有	单相	100	18	1.8		不要					○
		12	原子間力顕微鏡	200×300×300	5	1	無	有	单相	100	5	0.5		不要					○
		13	電子天秤	220×500×300	5	1	無	有	单相	100	0.142	0.014		不要					○
		14	レーザープリンター	400×500×300	15	1	無	有	单相	100	6.6	0.66		不要					○
		15	動的光散乱装置(DLS)光源	250×350×500	20	1	無	有	三相	200	30			不要					○
		16	危険物保管庫(ガロン瓶)	620×440×750	44	1	無	有						不要					○
		17	危険物保管庫(500ml瓶用)	620×440×800	45.2	1	無	有						不要					○
		18	机(小)	800×700×700	35	7	無	有						不要					○
		19	机(大B)	1100×700×700	40	1	無	有						不要					○
		20	椅子	600×600×850	10	8	無	有						不要					○
		21	可動実験台(MW-107相当)	750×3000×800	172	2	無	有						不要					○
		22	動的光散乱装置(DLS)解析用PC	640×440×500	10	1	無	有	单相	100	6	0.6		不要	発熱考慮				○
		23	動的光散乱装置(DLS)恒温槽	300×400×400	20	1	無	有	单相	100	13	1.3		不要	発熱考慮				○
		24	ヒートブロック(DTU-1C)	210×318×130	4	2	無	有	单相	100	1.5	0.15		不要	発熱考慮			ガ	○
		25	バーナー	200×200×200	1	1	無	有						不要				ガ	○
		26	実験用ガスコンロ	350×320×100	2	1	無	有						不要					○
		27	本棚	250×800×1800	70	1	無	有						不要					○
		28	示差屈折計(DRM)	600×320×300	32	1	無	有	单相	100	2	0.2		不要	発熱考慮				○
		29	熱重量計(TG)	180×550×450	20	1	無	有	单相	100	5	0.5		不要	発熱考慮				○
		30	示差走査熱量計(DSC)	180×550×750	20	1	無	有	单相	100	5	0.5		不要					○
		31	TG/DSC分析用PC	400×500×500	10	1	無	有	单相	100	6	0.6		不要					○

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年	備考
										V	A	KVA			kcal/h	給	排	ガ			
										L×W×H(mm)	kg										
G202 農産製造学 実験室		1	ガスクロマトグラフィ(CG)	500×550×700	40	4	無	有	単相	100	20	2		不要	発熱考慮				○		
		2	高速液体クロマトグラフィ(HPLC)	400×500×600	35	7	無	有	単相	100	3	0.3		要					○		
		3	振とう恒温槽	300×500×350	20	4	無	有	単相	100	12	1.2		不要	発熱考慮				○		
		4	オートクレーブ	500×600×1150	80	1	無	有	単相	100	20	2		不要	発熱考慮				○		
		5	遠心機	500×700×1400	140	1	無	有	単相	100	15	1.5		不要	発熱考慮				○		
		6	ドラフトチャンパー	1200×750×	270	2	無	無			40	4			不要		給	排	ガ	○	
		7	流し台	2200×750×800	73	1	有	無	単相	100					不要		給	排	ガ	○	
		8	冷蔵庫	800×600×1805	135	2	無	有	単相	100	6	0.6			要				○		
		9	冷凍庫	600×650×1950	150	1	無	有	単相	100	10	1			要				○		
		10	恒温機	600×600×850	50	2	無	有	単相	100	14	1.4			不要	発熱考慮				○	
		11	純水製造機	600×600×780	80	1	無	有	単相	100	20	2			不要				○		
		12	分析用コンピューター	200×500×500	10	4	無	有	単相	100	6	0.6			不要				○		
		13	プリンター	400×500×300	15	1	無	有	単相	100	6.6	0.66			不要				○		
		14	エバポレータ	450×300×850	5	1	無	有	単相	100	12	1.2			不要	発熱考慮			○		
		15	オイルバス	250×250×300	5	3	無	有	単相	200	5	0.5			不要				○		
		16	クリーンベンチ	750×550×1100	50	1	無	有	単相	100	2	0.2			不要		給	排	○		
		17	流し台(小)	1200×750×800	52	1	有	無							不要	発熱考慮	給		ガ	○	
		18	ガス湯沸かし器	300×150×400	5.4	2	無	無							不要	発熱考慮				○	
		19	イアトロスキャン	520×430×260	25	1	無	有	単相	100	1.5	0.15			不要				○		
		20	分光光度計	550×500×250	18	1	無	有	単相	100	1.6	0.16			不要				○		
		21	界面張力計	350×400×400	15	1	無	有	単相	100	0.5	0.05			不要				○		
		22	H2ボンベキャビネット	500×800×2200	85	1	無	無	単相	100	10	1			不要				○		
		23	蛍光分光計	500×400×300	20	1	無	有	単相	100	2	0.2			不要				○		
		24	分光光度計	630×500×450	42	1	無	有	単相	100	2	0.2			不要				○		
		25	水分計	400×600×600	15	1	無	有			0.35	0.035			不要				○		
		26	N2/Heボンベ架台	500×800×2200	70	3	無	無	単相	100					不要				○		
		27	顕微鏡	300×300×600	5	1	無	有			0.5	0.05			不要				○		
		28	机(大)	1000×700×700	50	8	無	有							不要				○		
		29	机(小)	800×700×700	35	2	無	有							不要				○		
		30	机(大B)	1100×700×700	40	1	無	有							不要				○		
		31	椅子	600×600×850	10	11	無	有							不要				○		

エリア(室名)	設備・備品																備考		
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無		同時使用	機器設置年度
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給			
		32	危険物保管庫(ガロン瓶)	620×440×750	44	1	無	有						不要				○	
		33	危険物保管庫(500ml瓶)	620×440×800	45.2	1	無	有						不要				○	
		34	実験台(大)	750×1800×800	100	6	無	無	単相	100	20	2		不要				○	
		35	実験台(中)	750×1500×800	80	6	無	無	単相	100	10	1		不要				○	
		36	可動式実験台(大)	600×3000×800	138	1	無	有						不要				○	
		37	可動式実験台(小)	600×1500×800	70	1	無	有						不要				○	
		38	試薬保管庫	750×1800×800	230	1	無	有						不要				○	
		39	アングル台	750×1100×2000	20	1	無	有						不要				○	
		40	本棚	250×800×1800	70	2	無	有						不要				○	
		41	書棚	440×620×1400	80	1	無	有						不要				○	
		42	バーナー	200×200×200	1	2	無	有						不要	発熱考慮		ガ	○	
		43	実験用ガスコンロ	350×320×100	2	1	無	有						不要	発熱考慮		ガ	○	
		44	電子天秤	220×500×300	5	1	無	有	単相	100	0.142	0.014		不要				○	
		45	電気湯沸かし器			1	無	無	単相					不要	発熱考慮			○	
		46	イアトロコーダ	370×450×200	8	1	無	有	単相	100	1	0.1		不要				○	
		47	可動式実験台(小)	600×1200×800	58	1	無	有						不要				○	
		48	真空引きポンプ	340×150×250	15	1	無	有	単相	100	3.6	0.36		不要				○	
		49	高圧ホモジナイザー	600×600×500	20	1	無	有	三相	200	10			不要				○	
		50	サーモミシナー付水槽	220×450×305	3	2	無	有	単相	100	5	0.5		不要				○	
		51	電話機	240×170×30	0.5	2	無	有						不要				○	
		52	測定用ノートPC	260×310×3	3	1	無	有	単相	100	3	0.3		不要				○	
		53	小型遠心機	250×400×350	10	1	無	有	単相	100	15	1.5		不要				○	
		54	実験用分電盤	700×200×1600		1	無	無						不要				○	
		55	コンパクト分電盤	100×350×500		2	無	無						不要				○	
		56	測定機器等		100	1	無	有	単相	100	30	3		不要				○	
		57	ベビコン	430×220×550	10	3	無	有	単相	100	4.1	0.41		不要				○	
		58	流し台(ステンレス)	2850×750×800	100	1	有	無						不要		給	排	ガ	○
		59	冷却装置	410×350×300	30	3	無	有	単相	100	4	0.4		不要				○	
		60	可動式実験台(中)	600×1800×800	100	1	無	有						不要				○	

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	設備・備品															備考				
		No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年度	
																L×W×H(mm)		kg			V
G301 酵素化学 実験室3	1	SDミニ(恒温槽)			2		有	单相	100	10			不要						○	2008	←24時間運転
	2	UV250(吸光計)	500×700×500		1		有	单相	100	5			不要						○		
	3	冷蔵庫	1000×1000×1600		1		有	单相	100	5			不要						○		
	4	MPR-213F(低温フリーザ)	600×600×1800		1		有	单相	100	3.4			要						○		
	5	Uvmini(吸光計)	400×400×300		1		無	单相	100	4			不要						○		
	6	中央実験台	3600×1500×800		1		無	单相	100				不要	QCA-AI-360	給	排			○		
	7	流し台(ステンレス)	1800×750×800		1		有						不要	QAF-S-1800	給	排			○		
	8	器具庫A	1200×400×2400		1		有						不要						○		
	9	シェイカー(SR-II)	600×600×600		1		有	单相	100	2.0			不要						○		
	10	ブロック式恒温器(DTU)			3		有	单相	100	2.0			不要						○		
	11	電源装置 (crossnova150)			1		有	单相	100	2.0			不要						○		
	12	Vortexミキサー			2		有	单相	100	0.65			不要						○		
	13	Mag-Mixer(MD-500)			2		有	单相	100	0.5			不要						○		
	14	電子天秤(EW-3000A)			1		有	单相	100	0.1			不要						○		
	15	湯沸器			1		無	单相					不要		給				○		
	16	ドライヤー			2		有	单相	100	12			不要								

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																	備考			
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年	
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給	排				ガ
G304 実験室		1	恒温振とう機	300×500×400	19	2	無	無	単相	100	11	1.1		不要		給	排		○		
		2	オートクレーブ	500×500×900	50	1	無	無	単相	100	13	1.3		不要					○		
		3	冷却遠心機	700×900×1100	250	1	無	無	単相	100	12	1.2		不要	1500				○		
		4	マイクロ遠心機	400×500×800	70	2	無	無	単相	100	10	1.0		不要	500				○		
		5	保冷库	700×800×1500	76	1	無	無	単相	100	3.5	0.35		要	230				○		
		6	冷凍冷蔵庫	700×800×1800	100	1	無	無	単相	125	5	0.6		要	500				○		
		7	ディープフリーザー	800×900×1900	280	1	無	無	単相	200	10	2.0		要	4000				○		
		8	恒温乾燥機	600×600×800	47	1	無	無	単相	100	11	1.1		不要	180				○		
		9	電子レンジ	300×400×300	8	1	無	無	単相	100	10.0	1		不要					○		
		10	インキュベーター	700×600×1100	69	1	無	無	単相	100	3.0	0.3		不要					○		
		11	卓上クリーンベンチ	1000×900×1900	74	1	無	無	単相	100	1.6	0.16		不要				ガ	○		
		12	純水装置	400×300×900	15	1	無	無	単相	100	1	0.1		不要		給	排		○		
		13	凍結乾燥機	500×500×900	80	1	無	無	単相	100	20	2.0		不要					○		
		14	真空ポンプ	500×200×200	20	1	無	無	単相	100	9	0.9		不要					○		
		15	流し台(ステンレス)	1800×600×800	90	1											給	排			
		16	実験台(両面)	300×1500×700	200	2											給	排	ガ		
		17	実験台(片面)	300×700×700	90	1													ガ		
		18	給湯器	300×200×600	10	1											給		ガ		

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																	備考			
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年	
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給	排				ガ
G306 実験室		1	超低温フリーザー	800×900×1900	280	1	無	無	単相	100	7.6	0.76		要	3816				○		
		2	クリーンベンチ	1000×900×1900	250	1	無	無	単相	100	3.7	0.37		不要				ガ	○		
		3	卓上型クリーンベンチ	900×700×1100	74	1	無	無	単相	100	1.6	0.16		不要				ガ	○	H25	
		4	オートクレーブ	500×500×900	50	2	無	無	単相	100	13	1.3		不要					○		
		5	メディカルフリーザー	800×800×1700	110	1	無	無	単相	100	4	0.4		要	240				○	H25	
		6	保冷库	800×500×1800	100	1	無	無	単相	100	2.6	0.26		要	230				○	H25	
		7	マイクロ遠心機	400×500×800	70	3	無	無	単相	100	15	1.5		不要	500				○		
		8	窒素ガスポンベ	50L				有	無												
		9	低温振とう槽	400×600×600	30	4	無	無	単相	100	15	1.5		不要	985				○		
		10	インキュベーター	700×600×1100	69	2	無	無	単相	100	3.0	0.3		要	180				○		
		11	凍結乾燥機	900×500×1200	140	1	無	無	単相	100	20.0	2.0		不要	860				○		
		12	パソコン	400×300×300	5	6	無	無	単相	100	1.9	0.19		不要					○		
		13	光度計	400×500×300	20	1	無	無	単相	100	2.0	0.2		不要					○		
		14	炭素ガスポンベ	50L				無	無												
		15	冷凍冷蔵庫	700×700×1700	100	1	無	無	単相	125	5	0.6		要					○	H25	
		16	蒸留器	500×600×700	20	1	無	無	単相	100	30	3.0		不要		給	排		○		
		17	冷却遠心機	700×900×1100	270	1	無	無	単相	200	30	6.0		不要	1890				○		
		18	ホットスターラー	300×400×200	5	4	無	無	単相	100	11	1.1		不要				ガ	○		
		19	PCR	400×500×300	10	2	無	無	単相	100	12	1.2		不要					○		
		20	ダイノミル	600×500×500	50	1	無	無	三相	250	20	5.0		不要		給	排		○		

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																備考		
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無		同時使用	機器設置予定年度
										V	A	KVA			kcal/h	給			
G401 酵素化学実験室2		1	BIACORE2000	1500×550×600		1	有	单相	220	6			不要				○	2008	
		2	TB-85(恒温槽)			2	有	单相	100	6			不要				○		
		3	MULTISPEC1500(吸光計)	1100×400×300		1	有	单相	100	5			不要				○		
		4	UVmini(吸光計)	400×400×300		1	有	单相	100	4			不要				○		
		5	UV2200(吸光計)	1200×800×800		1	有	单相	100	5			不要				○		
		6	BU150A(恒温槽)			3	有	单相	100	5			不要				○		
		7	ストップフロー	2000×700×1200		1	有	单相	100	10			不要				○		
		8	V550(吸光計)	500×600×300		1	有	单相	100	1.3			不要				○		
		9	SDミニ(恒温槽)			6	有	单相	100	10			不要				○		
		10	FP777(蛍光計)	700×700×700		1	有	单相	100	4			不要				○		
		11	RF-5300PC	700×700×300		1	有	单相	100	5			不要				○		
		12	蛍光計 850	1100×800×400	146	1	有	单相	100	8			不要				○		
		13	器具庫A	1900×400×900		1	有						不要				○		
		14	RTE-9(循環恒温槽)			1	有	单相	100	8.5			不要				○		
		15	RTE-8(循環恒温槽)			1	有	单相	100	13			不要				○		
		16	NCL-80(循環恒温槽)			1	有	单相	100	10			不要				○		
		17	CDJ820(偏光計)	1800×600×600	180	1	有	单相	100	8			不要				○		
		18	中央実験台	3600×1500×900		1	無	单相	100	20×2			不要	LCA-3600	給	排	○		
		19	サイド実験台A	3000×750×900		1	無						不要	LGB-3000			○		
		20	サイド実験台B	3000×750×900		1	無						不要	LGB-3000			○		
		21	サイド実験台C	1800×750×900		1	無						不要	LGB-1800			○		
		22	サイド実験台D	1800×750×900		1	無						不要	QSA-1800			○		
		23	サイド実験台E	1800×750×900		1	無						不要	QSA-1800			○		
		24	流し台A(ステンレス)	1800×750×900		1	無						不要	SNP-1800	給	排	○		
		25	流し台B(ステンレス)	600×750×800		1	無						不要	LFB-600	給	排	○		
		26	器具庫B	1900×500×1100		1	有						不要				○		
		27	Vortexミキサー			2	有	单相	100	0.65			不要				○		
		28	Mag-Mixer(MD-500)			3	有	单相	100	0.5			不要				○		
		29	電子天秤(EK-600H)			1	有	单相	100	0.1			不要				○		
		30	湯沸器			1	無						不要		給	ガ	○		
		31	ドラフトチャンバー			1	無	单相					不要		給	排	ガ	○	

←24時間運転

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	設備・備品															備考					
		No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年度		
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給		排			ガ	
G402 -1) 酵素化学実験室1-(1)		1	安全キャビネット	1070×810×2150	260	1		無	単相	100	15			不要				ガ	○	2008	←24時間運転	
		2	インソネーター(破碎機)			1		有	単相	100	20			不要					○			
		3	MDF-230(低温フリーザー)	900×700×900	150	1		有	単相	100	3.3			要					○			
		4	シーケンサー	1200×700×800		1		有	単相	100	15			不要					○			
		5	バイオドックUVP			1		有	単相	100	1			不要					○			
		6	サーマルサイクラー			2		有	単相	100	6			不要	発熱考慮				○			
		7	PCR TP2000			1		有	単相	100	10			不要	発熱考慮				○			
		8	BW201(恒温槽)			1		有	単相	100	10			不要	発熱考慮				○			
		9	遠心機PF-2000			1		有	単相	100	5			不要					○			
		10	電子レンジ			1		有	単相	100	10			不要					○			
		11	BR-30CF(恒温槽)			2		有	単相	100	7			不要	発熱考慮				○			
		12	オートクレープHVN-50	600×600×1200	78	1		有	単相	100	20			不要	発熱考慮				○			
		13	サイド実験台A	2400×750×900		1		無						不要					○			
		14	サイド実験台B	3000×750×900		1		無						不要					○			
		15	流し台A	900×750×800		1		無						不要			給	排	○			
		16	超低温フリーザーMDF	750×750×950	120	1		有	単相	100	6			要								

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	本件事業により事業者が調達するもの	設備・備品														備考			
		No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量		給水・排水・ガスの有無	同時使用	機器設置予定年度
										V	A	KVA			kcal/h		給		
G402 -2) 酵素化学実験室1-(2)	1	アスピレーター			2	有	单相	100	4				不要				○	2008	
	2	HPLC一式	700×700×600		2	有	单相	100	10				不要				○		
	3	バイオクリーンベンチ	900×800×2000	200	1	有	单相	100	3				不要			ガ	○		←24時間運転
	4	NR-A50A1(冷蔵庫)	700×700×1800	100	1	有	单相	100	1.5				要				○		←24時間運転
	5	MDF-292(超低温フリーザー)	1500×800×900	310	1	有	单相	100	5.1				要				○		←24時間運転
	6	U536(低温フリーザー)	800×800×1800	130	1	有	单相	100	2.1				要				○		←24時間運転
	7	U536D(低温フリーザー)	800×800×1800	130	1	有	单相	100	2.2				要				○		←24時間運転
	8	MPR-213F(低温フリーザー)	600×600×1800	80	1	有	单相	100	3.4				要				○		←24時間運転
	9	BF200(恒温槽)			1	有	单相	100	11				不要	発熱考慮			○		
	10	微量遠心機MX200	400×500×800		1	有	单相	100	9				不要				○		
	11	電子天秤(BP-310P)			1	有	单相	100	0.1				不要				○		
	12	RM6(循環式恒温槽)			1	有	单相	100	13				不要	発熱考慮			○		
	13	HPLC一式			1	有	单相	100	10				不要				○		
	14	ULTRAsonicCLEANER			1	有	单相	100	3				不要				○		
	15	オートクレープSS240	400×500×1000		1	有	单相	100	15				不要	発熱考慮			○		
	16	遠心エバポレーター			1	有	单相	100	10				不要				○		
	17	persinal11(恒温槽)			2	有	单相	100	15				不要	発熱考慮			○		
	18	蒸留水作成装置(蒸留釜)			1	有	单相	100	30				不要	発熱考慮			○		
	19	遠心機SRX-201S	500×700×1200	160	1	有	单相	200	15				不要				○		
	20	微量遠心機 CTBR			1	有	单相	100	15				不要				○		
	21	クロマトチェンバーKC-1	1600×900×2400	220	1	有	单相	100	7.5				不要				○		
	22	BW200(恒温槽)			1	有	单相	100	10				不要	発熱考慮			○		
	23	NANOPURE(超純水作成装置)			1	有	单相	100	3				不要				○		←壁に固定
	24	HPLC一式	700×700×600		3	有	单相	100	10				不要				○		←アセトニンを使用する為、機械上部のフードからドラフトの配管に吸引し排出する
	25	waterbath WBS80(恒温)			1	有	单相	100	8				不要	発熱考慮			○		
	26	中央実験台A	2400×1500×900		1	無	单相	100	20				不要				○		
	27	中央実験台B	2400×1500×900		1	無	单相	100	20				不要		給	排	○		
	28	中央実験台C	3600×1500×900		1	無	单相	100	20×2				不要		給	排	ガ	○	
	29	サイド実験台A	3600×750×900		1	無							不要				○		
	30	サイド実験台B	1800×750×800		1	無							不要				○		
	31	サイド実験台C	1800×750×800		1	無							不要				○		

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)	設備・備品																	備考			
	本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量	給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年度	
				L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h	給	排				ガ
G404 栄養化学実験室	1	インキュベーター	600×600×820	44	1	無	無	单相	100	2	0.2	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	2	HPLC	600×600×1400	30	2	無	無	单相	100	4	0.4	要	不要		給	排	ガ	○	既設		
	3	超純水製造器	1000×700×700	100	1式	無	無	单相	100	2.5	0.25	要	不要					○	既設		
	4	pHメーター	500×300×300	5	1	無	無	单相	100	0.3	0.03	不要	不要		給	排			○	既設	
	5	遠心乾燥機	500×400×1000	50	1	無	無	单相	100	9	0.9	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	6	遠心機	370×500×830	40	1	無	無	单相	100	15	1.5	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	7	遠心機	470×600×750	40	1	無	無	单相	100	15	1.5	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	8	オートクレーブ	400×450×930	20	1	無	無	单相	100	15	1.5	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	9	オートクレーブ	570×450×1100	70	1	無	無	单相	100	19	1.9	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	10	乾燥機	600×600×800	70	1	無	無	单相	100	13	1.3	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	11	乾燥機	730×650×900	66	2	無	無	单相	100	12.3	1.23	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	12	試薬保管システム	1300×600×1900	100	1式	無	無	单相	100	2	0.2	要	不要					○	既設		
	13	振盪培養機	520×700×500	30	1	無	無	单相	100	6	0.6	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	14	超音波洗浄器	350×300×260	10	1	無	無	单相	100	5.2	0.52	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	15	ディープフリーザー	800×900×1800	280	1	無	無	单相	100	10.6	1.06	要	要	発熱考慮				○	既設		
	16	電子天秤	250×420×320	5	1	無	無	单相	100	0.1	0.01	要	不要					○	既設		
	17	凍結乾燥器	600×550×1300	50	1	無	無	单相	100	14	1.4	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	18	分光器(ノートPC込)	540×500×300	30	1	無	無	单相	100	4	0.4	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	19	分光器(ノートPC込)	650×600×300	50	1	無	無	单相	100	5	0.5	要	不要	発熱考慮				○	既設		
	20	マイクロスライサー	300×500×300	15	1	無	無	单相	100	1	0.1	要	不要					○	既設		
	21	冷蔵庫	460×540×1200	31	1	無	無	单相	100	2	0.2	要	要	発熱考慮				○	既設		
	22	冷蔵庫	600×600×1800	71	1	無	無	单相	100	2.6	0.26	要	要	発熱考慮				○	既設		
	23	冷蔵庫	750×700×1630	80	1	無	無	单相	100	3.5	0.35	要	要	発熱考慮				○	既設		
	24	冷蔵庫	520×600×1600	51	1	無	無	单相	100	2.5	0.25	要	要	発熱考慮				○	既設		
	25	冷蔵庫	600×600×1650	76	1	無	無	单相	100	3	0.3	要	要	発熱考慮				○	既設		
	26	冷蔵庫	730×690×1800	80	1	無	無	单相	100	3	0.3	要	要	発熱考慮				○	既設		
	27	冷蔵庫	810×700×1650	80	1	無	無	单相	100	3	0.3	要	要	発熱考慮				○	既設		
	28	イルミネータ	800×700×1950	30	1	無	無	单相	100	5	0.5	要	不要					○	既設		
	29	イルミネータ	350×270×900	30	1	無	無	单相	100	0.8	0.08	要	不要					○	既設		
	30	現像機	670×900×600	50	1	無	無	单相	100	8	0.8	要	不要					○	既設		
	31	遠心機	800×800×1250	230	1	有	無	单相	200	30	3	要	不要	発熱考慮				○	既設		

※超純水製造器は通常の水柱から分岐して給水。排水に関しては近傍の流しに流すよう純水器からの配水管を取り回す。

【別表2】各エリアに設置する予定の設備・備品等(参考)

エリア(室名)		設備・備品															備考					
		本件事業により事業者が調達するもの	No	機器名	寸法	重量	台数	基礎	搬出入	電源	電圧	負荷電流	入力	アース種別	停電対策	機器発熱量		給水・排水・ガスの有無			同時使用	機器設置予定年度
					L×W×H(mm)	kg					V	A	KVA			kcal/h		給	排	ガ		
G501	低温室	1	作業台	2400×750×800	50	2	無	無												○	予定	←精水器には給排水用のドレインが必要
		2	防振台	?×600×800	100以上	1	無	無												○	予定	
		3	流し台	60×600×800	10	2	無	無									給	排				
		4	分電盤			1																
		5	精水器	700×790×1790	131	1	無	無	三相	200	5.9			要	不要	発熱考慮	給	排			予定	
		6	液体ポンプ	110×150×180	2	8	無	無	単相	100	0.1	0.01		要	不要	発熱考慮				○	予定	
		7	マグネットスターラー	310×335×135	7.5	6	無	無	単相	100	1	0.1		要	不要	発熱考慮				○	予定	
		8	ユニットクーラー#1	1021×315×399	23	1	無	無	三相	200					不要					○	予定	
		9	ユニットクーラー#2	1249×315×399	25	1	無	無	三相	200					不要					○	予定	

